

フロンティア事業助成事業 実績報告

| | | | |
|-----|---|------|------------|
| 団体名 | 特定非営利活動法人 aiふぁみりあ | 代表者名 | 理事長 和田 すみえ |
| 事業名 | 自閉症スペクトラム等軽度発達障害とその家族及び関係者に対する相談、生活支援及び就労支援事業 | | |

事業実施実績

| 年 月 日 | 活 動 内 容 |
|----------------------|---|
| 平成 25 年 7 月 23 日 | 家族の為の発達障害研修会 開催 テーマ：「わが子を認めて人生が変わった」 |
| 平成 25 年 8 月 27 日 | 家族の為の発達障害研修会 開催 テーマ：「発達特性と引きこもり」 |
| 平成 25 年 10 月 27 日 | 大人の発達障害についての知識普及セミナー 開催 テーマ：「二次障害」 |
| 平成 25 年 11 月 24 日 | 家族の為の発達障害研修会 開催 テーマ：「人間関係とコミュニケーション能力の育成について」 |
| 平成 26 年 1 月 26 日 | 家族の為の発達障害研修会 開催 テーマ：「成年後見について・財産管理と身上監護」 |
| 随 時 | <ul style="list-style-type: none"> ・当事者、家族を対象とした相談会 ・生活支援及び就労支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 不登校、引きこもり、ニート等の当事者とその家族を対象とした相談支援 プロ大工が道具の使い方やペンキを使った壁の塗り方等の指導 ・作業先、就労先の開拓活動 |

効果と成果

○共に落ち込んだり、喜んだりすることを共感というが、人は周囲から共感されることによって人は人になっていきます。今後も当法人は当事者との関係性を大切にしながら、一人でも多くの方が就労に結びつくように、相談者寄り添った活動をしていきます。

○自閉症スペクトラムの人達は1対1の関係でこそ様々な事を学ぶ。例えば伝統工芸・芸能の世界、親方制度の中で様々な技術を身につけて優れた力を発揮することが多い。しかし、相談者の傾向としては高学歴の方が多く、大学を卒業するまでは問題はなかったが、その後で止まってしまうケースが多い。15歳までにその特性を見抜く指導者に出会うことが重要になってくることから、この問題を深く理解している教師や専門家の数が増えるように当法人も努力していきたい。

収支決算書

(収 入)

| 項 目 | 金額 (円) |
|-------------|---------|
| フロンティア事業助成金 | 800,000 |
| 自己資金 | 188,240 |
| 合 計 | |

(支 出)

| 区分 | 項 目 | 金額 (円) | 左のうち助成対象金額 (円) |
|------------------|------------------------------|---------|----------------|
| 直 接 経 費 | A 自閉症スペクトラム等軽度発達障害に関する研修会運営費 | 49,635 | 49,635 |
| | B 就労セミナーと就労相談会開催費 | 43,114 | 33,734 |
| | C ボランティア活動費 | 3,978 | 0 |
| | D 家族のための勉強会開催費 | 99,066 | 79,111 |
| | E 不登校・引きこもり・ニートの支援相談会 | 151,884 | 138,148 |
| | F 個別支援活動費 | 347,363 | 333,378 |
| | G 作業先・就労先の開拓活動費 | 63,470 | 25,361 |
| | 小 計 | 758,510 | 659,367 |
| 間接経費 (一般管理費) | | 229,730 | 229,730 |
| 合 計 | | 988,240 | 889,097 |